

沿 革

社会福祉法人 松楓会

社会福祉法人松楓会事業概要

昭和29年10月設立当初の発起人が役員となり、社会事業を行うべく準備をすすめ、地元多西村の協力を得て現在地に木造瓦葺平屋建135坪の施設を建設し、昭和29年12月社会福祉法人として認可を提出しました。

養護老人ホーム松楓園は、東京都に於ける12番目の社会福祉法人立の養老院として開設、戦後間もない社会情勢の中で家や肉親を失った多くの老人に対し、衣・食・住の提供を行い「安息の地」としての役割を果たしてきました。その後昭和38年老人福祉法の制定により、養護老人ホームとして「生きがい」対策に重点をおくこととなりました。

やがて時代の変化と地域住民のニーズは、虚弱老人に対する家族介護支援へと変わり、それらの要請を受け特別養護老人ホーム和敬園の開設となりました。

和敬園は、家庭に於いて介護を受ける事の困難な老人をお預かりし、家族に替わって介護・介助を行いながら更に施設に入所出来ない方々の為に、施設の設備を利用していただくという地域老人福祉の為に先駆的に取り組んできました。

又、昭和50年代後半より、高齢虚弱化が更にすすむにつれ、特別養護老人ホームの待機者の増大は大きな社会問題となりました。当会に於いては、地域・行政の要請によりコスモホームを新設、同時に在宅の高齢者の為、あきる野市高齢者在宅サービスセンターを併設し、短期入所サービス・入浴サービス及びデイサービスを行うこととなり、本格的に高齢者の総合福祉施設としての役割を担うこととなりました。平成11年、在宅介護支援センターを開設、同12年には介護保険法の施行に伴い、居宅介護支援事業、通所介護事業、訪問入浴事業を新たに開設致しました。又同年、松楓園においては、あきる野市より委託を受け生活管理指導短期宿泊事業を開始し、今日に至っております。

事業の概況(施設の沿革,収容定員,職員数の推移,施設整備の概況など)

昭 和

- 30年 4月 社会福祉法人松楓園の認可を受ける。
 4月 松楓園は保護施設として認可される。
 5月 松楓園は委託保護施設として事業を開始する (定員 40名)
- 32年 1月 松楓園は国・都の補助金により収容棟 (231.40 m²) を増設定員 (75名) に変更する。
 1月 防火用水池完成する。
 11月 松楓園はお年玉つき年賀ハガキ寄付金により収容棟 (168.59 m²) を増設、定員 (95名) に変更する。
- 35年 12月 松楓園はお年玉年賀ハガキ寄付金により集会所兼食堂 (212.99 m²) を増設、定員 (99名) に変更する。
- 38年 7月 老人福祉法の制定により保護施設松楓園は養護老人ホーム松楓園となる。
- 40年 9月 松楓園は共同募金配分金により浴場 (75.72 m²) を増設。
- 41年 4月 松楓園は国・都の補助金により収容棟 (285.89 m²) を増設、定員 (121名) に変更する。施設職員の為に職員寮を (184.73 m²) を完成。
- 45年 3月 松楓園は日本小型自動車振興会補助による収容棟 (674.22 m²) を増設、定員 (160名) に変更する。
 6月 松楓園は東京都補助金により利用者の為の作業所 (66 m²) を増設する。
- 47年 4月 老人福祉法による特別養護老人ホーム和敬園 (1,108.56 m²) 定員 (50名) を開設する。
- 48年 2月 社会福祉法人「松楓園」を社会福祉法人「松楓会」に名称変更する。
- 58年 4月 養護老人ホーム松楓園は建物の老朽化と利用者生活のレベルアップを図る為全面改築する。尚、定員 160名であったが、虚弱老人・痴呆性老人が今後も予測されるので定員を変更、個室化、準個室化を図った。
 建物面積 (2,751.01 m²) 定員 (100名) の完成。
 4月 都市型ケア付き特別養護老人ホームコスモホーム建物面積 (3,140.88 m²) 定員 (100名) の開設し、及び、秋川市・福生市・羽村市ケアセンター事業を開始し、松楓園・コスモホーム建物の一体化を図った。
 総面積 (5,891.89 m²)
- 63年 3月 国・都の補助金により特別養護老人ホーム和敬園の大規模修繕工事を実施した。

平 成

- 2年 3月 国・都の補助金により松楓園・和敬園・コスモホームにスプリンクラー設備完成する。
 4月 松楓園・コスモホーム共用棟増築 (118.54 m²) する。
 総面積 (6,010.43 m²) に変更

	4月	秋川市についてはケアセンターより、高齢者在宅サービスセンターコスモとして事業開始する。
4年	3月	東京都共同募金会寄付金により厨房設備の一部を整備した。
	3月	羽村市の事業であったケアセンターコスモの事業は市内施設委託により契約解除となる。
5年	1月	中央競馬社会福祉財団助成金により特別養護老人ホームコスモホームの特別浴室の浴槽を整備。
6年	3月	福生市の事業であったケアセンターコスモの事業は福生市内施設委託により契約解除となる。
	3月	国・都の補助金により特別養護老人ホーム和敬園の特別浴室を整備した。
1	2月	財団法人熊崎報恩財団より特別養護老人ホームコスモホームへ寄付金 300,000円受
7年	3月	中央競馬馬主社会福祉財団助成金により養護老人ホーム松楓園全館のナースコール設備工事を実施し、安全整備を図った。
	3月	国・都（業務省力化設備）の補助金により特別養護老人ホームコスモホームに電動ベッド一式を整備した。
	3月	国・都（業務省力化設備）の補助金により特別養護老人ホーム和敬園に電動ベッド一式を整備した。
8年	3月	国・都（業務省力化設備）の補助金により特別養護老人ホーム和敬園に電動ベッド一式を整備した。
	4月	お年玉つき年賀ハガキ寄附金により厨房設備の一部を整備した。
1	1月	社団法人尚友倶楽部より養護老人ホーム松楓園へ寄附金 203,940円受
	1月	社団法人尚友倶楽部より特別養護老人ホーム和敬園へ寄付金 196,730円受
	1月	財団法人熊崎報恩財団より特別養護老人ホーム和敬園へ寄附金 300,000円受
9年	3月	国・都（業務省力化設備）の補助金により養護老人ホーム松楓園に電動ベッド一式を整備した。
10年	2月	NHK歳末たすけあい義援金配分により特別養護老人ホームコスモホーム利用者通院及び送迎車輛を整備した。
	2月	特別養護老人ホーム和敬園増改築及び在宅介護支援センター新築工事により松楓園・コスモホーム霊安室（旧作業所）66.10㎡並びに、ボランティアハウス（旧収容棟）674.22㎡取壊す。（滅失登記 H10.2.1）
11年	1月	特別養護老人ホーム和敬園増改築及び在宅介護支援センター新築工事により和敬園霊安室 33.07㎡取壊す。（滅失登記 H11.5.26）

11年	2月	財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成金により特別養護老人ホーム和敬園のベッド42台を整備した。
	3月	特別養護老人ホーム和敬園増改築及び在宅介護支援センター新築工事により和敬園 1, 108.56㎡取壊す。(滅失登記 H11.5.26)
	3月	国・都の補助金により特別養護老人ホーム「和敬園」及びあきる野市高齢者在宅介護支援センター「和敬園」完成 (総面積 4, 435.56㎡) 定員(100名)となる。
	3月	松楓園・和敬園・コスモホーム霊安室 49.32㎡完成
	4月	あきる野市高齢者在宅介護支援センター「和敬園」事業開始
12年	3月	国・都の補助金により養護老人ホーム松楓園の大規模修繕工事を実施した。
	3月	国・都(業務省力化設備)の補助金により養護老人ホーム松楓園に電動ベッド一式を整備した。
	3月	国・都(業務省力化設備)の補助金により特別養護老人ホームコスモホームにノートパソコン一式及び電動ベッド一式を整備した。
	4月	第一種社会福祉事業 介護保険法により指定介護老人福祉施設和敬園事業開始 介護保険法により指定介護老人福祉施設コスモホーム事業開始 第二種社会福祉事業 老人ディサービス事業(松楓会あきる野指定通所介護事業所) 介護保険法により老人短期入所事業(コスモホーム) 介護保険法により老人短期入所事業(和敬園) 老人介護支援センター(和敬園)の設置経営 公益を目的とする事業 居宅介護支援事業 松楓会あきる野指定居宅介護支援事業所 訪問入浴介護事業 松楓会あきる野指定訪問入浴介護事業所の事業開始
	4月	養護老人ホーム松楓園におけるあきる野市生活管理指導短期宿泊事業開始
13年	3月	国・都の補助金により特別養護老人ホームコスモホーム中規模修繕工事を実施した。
	3月	公益を目的とする事業、松楓会あきる野指定訪問入浴介護事業所の廃止
	12月	財団法人熊崎報恩財団より特別養護老人ホーム和敬園へ寄附金 300,000円受
15年	1月	国・都の補助金により特別養護老人ホームコスモホーム拡張及び大規模修繕工事により各階寮母室及び居室の拡張(134.11㎡) 総面積(6,144.54㎡)に変更
15年	2月	社団法人日本財団の助成金により特別養護老人ホーム和敬園の車椅子対応車(軽自動車)の整備

- 16年12月 財団法人熊崎報恩財団より特別養護老人ホーム和敬園へ寄付金
200,000円受
- 17年12月 社会福祉法人東京福祉会より和敬園へ寄附金
2,000,000円受
- 17年12月 財団法人熊崎報恩財団より特別養護老人ホームコスモホームへ寄附金
200,000円受
- 18年 4月 養護老人ホーム松楓園は新型養護老人ホーム（外部サービス利用型措置施設）
として新たにスタートした。
- 18年10月 新型養護老人ホーム松楓園は個人契約型施設として運営開始した。
- 19年 4月 特別養護老人ホーム和敬園短期入所事業（空床型）定員7名から10名に変更
- 21年 1月 社会福祉法人東京福祉会助成金により特別養護老人ホームコスモホーム水道
管整備 500,000円受
- 21年 7月 定款準則により役員定数の変更（理事10名→6名、評議員21名→13名）
- 21年 7月 ホンダ販売労働組合ホンダカーズ東京中央支部より養護老人ホーム松楓園へ
車両一台寄贈
- 22年 3月 東京都（業務省力化支援事業）の補助金により特別養護老人ホーム和敬園に
シャワーベッド一式を整備した。
- 22年 3月 東京都（業務省力化支援事業）の補助金により特別養護老人ホームコスモホーム
にシャワーベッド一式を整備した。
- 22年10月 あいおいニッセイ同和損保株式会社より特別養護老人ホーム和敬園へ車椅子
2台寄贈
- 25年10月 東京都共同募金整備費・特別事業費配分金により厨房設備の一部（プレハブ冷
蔵庫・冷凍庫、電気湿温蔵庫、冷凍庫）を整備した。
- 25年12月 財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成金により特別養護老人ホームコスモ
ホームの電動ベッド10台を整備した。1,000,000円受
（総事業費4,095,000円）
- 28年12月 社会福祉法人制度改革定款変更（認可 平成28年12月28日）
- 29年 3月 あきる野市高齢者施設防犯対策強化事業補助金により特別養護老人ホーム和
敬園は監視カメラ4台他469,000円
- 29年 3月 あきる野市介護ロボット導入支援事業補助金により低床ベッド3台
900,000円を整備した。
- 29年 3月 第二種社会福祉事業 あきる野市高齢者在宅介護支援センター和敬園の廃止
（所轄庁認可平成29年9月11日・法人謄本登記平成29年9月25日）
- 29年 4月 あきる野市地域介護福祉空間整備推進交付金により、特別養護老人ホームコス
モホームは防犯カメラ21台900,000円を整備した。
- 29年 4月 社会福祉制度改革による定款変更に伴い役員定数等の変更
（評議員13名→7名、評議員選任・解任委員会設置 委員3名）
（理事6名・監事2名変更なし）

- 29年 5月 東京都善意銀行平成29年度第1回助成事業により特別養護老人ホームコスモホームはエアーマット150,000円整備した。
- 30年 3月 東京労働局 職場定着支援助成金（介護福祉機器等助成金）により特別養護老人ホーム和敬園はコンパクトチェアバズ「シャトル」2台整備した。
3,000,000円受
- 30年 5月 東京と共同募金会により法人三施設利用者に対し女性用医療用品の寄贈を受けた。
- 30年 8月 東京都共同募金会配分金により特別養護老人ホーム和敬園は業務用洗濯脱水機2台ガス乾燥機2台、汚物除去機2台、合計2,650,000円を整備した。